

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 4月 1日

事業所名 放課後等デイサービス ハグ

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	10		プレイルームや学習室と用途に分けて使えるようにしている。	
	2	職員の配置数は適切である	10			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8	2		段差はありますが、現状は問題ありません。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	10			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	10			評価表を基に業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	10			毎年公表しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	10			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	10		オンラインを使って参加している。	質の向上の為に必要な研修に積極的に参加していきたいと思えます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	10			毎月の会議や、必要に応じて話し合いの場を設け計画を作成できるようにしています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	10			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	10		毎月、会議を行い情報の共有をしながら支援や活動内容を決めている。	主任を中心に、活動の内容を決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	10		個々に合わせた活動内容を取り入れている。	活動記録を見直し、意見を取り入れながら工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	10		個別に合った支援内容、時間を決めて行っている。	負担にならないように職員間で話をしながら支援に取り入れていきたいと思えます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	10		職員同士、支援内容のアイデアを出し合い活動に取り入れながら作成している	個々の状況を把握しながら個別活動や集団活動の組み合わせの計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10			支援の内容を話し合い、まとめた物を全員が把握できるようきちんと伝えていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	10		コミュニケーションを大事にしながらお互いに話しやすい雰囲気作りをしています。	気になる点が出てきた場合は1日の様子を振り返りながら今後の支援に役立てています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	10		見直すことが出来るよう連絡帳に記入している。	記録の取り方が同じ事が続かないように改善に努めています。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	10		コロナ対策を行いながら話し合いの場を設け必要に応じて見直している。	モニタリング前には、職員から情報収集、共有を行うようにしています。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	10			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	10		児童発達管理責任者が参加するようにしてま	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	10	送迎時に児童の様子等の情報を共有し支援に活かしている。	個人情報に気をつけながら、意見の交換や情報を収集しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	10	小児科から情報を収集している	必要に応じて対応していきたいと思います。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	8	2		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	10			保護者や相談支援員から情報を提供して頂いています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	10			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		10		コロナ対策をしながら取り入れていければと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		10		参加出来るように努めていきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	10		その日気になった事を送迎時や電話で伝え話すきっかけも作っている。	共通理解できるように、積極的に保護者とのやりとりを大事にしています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	10			家庭や保護者の状況を把握しながら支援を行っています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	10			契約する時に説明しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	10	悩みの状況に応じて情報を共有し助言出来るようにしている。	日頃から保護者とのコミュニケーションを取り話しやすいように努め、意見を押し付けないうつ気をつけています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		10		コロナ渦の為、検討中
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10			苦情受付の窓口の説明をし、苦情があった場合はその日に対応するようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	10			月に1回、会報誌を配布しています。
	35	個人情報に十分注意している	10			個人情報を扱う人を限定し、厳重に保管しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	10			コロナ対策を行いながら個別で話したり電話でも対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		10		これから検討していきたいです。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	10		改善点がないか定期的に見直している。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	10		定期的に訓練を行い地域の方々にも参加してもらっている。	訓練の後は振り返り、次の訓練へと繋げています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	10			定期的に参加しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	10			現在、身体拘束が必要な子はいませんが必要な時は対応出来るようにサービス計画を作成したいと思います。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	10			契約時にアレルギーの有無の確認をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	10			会議の時等に事例集を基に対処法やケガの予防について話し合っています。